

2020年4月17日

臨床研究へのご協力のお願い

東京医科大学病院皮膚科では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の承認のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように患者さんのプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に検体やカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究課題名]

研究計画書の課題名をそのまま記載してください。

[研究の背景と目的]

レントゲン写真や CT 画像を人工知能(AI)により自動診断するシステムの開発が進んでおり、近い将来 AI による自動読影が可能となると考えられています。一方、皮膚科領域はテレダーマトロジーとも呼ばれる遠隔診断システムが民間業者によりすでに実用化していますが、これは AI ではなく皮膚科医が写真や臨床情報を基に遠隔診断しているため、多くの症例を短時間に処理することはできません。

AI の開発には多量かつ良質の皮膚病の写真が必要であることから、今回 AI 開発に東北大学が中心になり皮膚科医有志が集合し皮膚炎症性疾患を中心とした皮膚画像収集から AI 開発研究が開始されました。

当科でも AI 開発発展を目的とし、保管している皮膚疾患の写真を提供することにしました。

[研究の方法]

●対象となる方

2000年1月1日から2019年7月31日までに当院で皮膚疾患の診断や治療を受けた患者さんです。

●研究期間

東京医科大学医学倫理委員会承認後～2024年3月31日

●利用する検体やカルテ情報

情報:カルテに記載のある病歴、治療歴、副作用等の発生状況、臨床写真、ダーモスコピー画像

試料:皮膚症状の写真画像(臨床写真)、皮膚の病理組織

*写真単体で個人が特定可能なもの(顔面全体、特徴的な刺青など)が撮影されている

ものは積極的には収集いたしません。

●検体や情報の管理

集めた情報は、東北大学皮膚科に設置されるデータベースサーバに、個人が判る情報を除いて提供いたします。

[研究組織]

研究代表施設:東北大学皮膚科・山崎研志

研究参加施設一覧:

1. 日本大学 皮膚科 教授 照井 正
2. 愛媛大学 皮膚科 准教授 村上 正基
3. 福島県立医科大学 皮膚科 教授 山本 俊幸
4. 東京医科大学 皮膚科 教授 大久保 ゆかり
5. 聖母病院 皮膚科 部長 小林 里実
6. 東北大学 皮膚科 志藤 光介

当院の研究実施体制

研究代表者(個人情報管理者)

大久保ゆかり 皮膚科 教授

研究分担者

阿部 名美子 皮膚科 講師

川上 洋 皮膚科 助教

黒木 香奈 皮膚科 臨床研究医

飛田 璃恵 皮膚科 臨床研究医

福士 瑠璃 皮膚科 臨床研究医

比留間淳一郎 皮膚科 臨床研究医

[個人情報の取扱い]

・東北医科大学に送る情報は個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号など)を削除し独自の符号を付し、どの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう加工いたします。加工した情報は東北大学皮膚科に設置されるデータベースサーバにインターネットを通して送信いたします。個人と符号を関連付ける対応表を作成し、個人情報管理責任者が厳重に保管します。

[問い合わせ先]

東京医科大学病院 皮膚科 教授 大久保ゆかり

東京都新宿区西新宿 6-7-1

電話:03-3342-6111 外来内線:2621 医局内線:5824